

原区 土砂災害ハザードマップ

原公民館は、地域の避難所として利用可能ですが、土砂災害警戒区域等が近くにあるため注意が必要です。

相知・山内線道沿いの低地は浸水想定区域(0.5m~5m)に位置していますので、松浦川が氾濫するおそれがある場合は、警戒が必要となります。

災害が発生するおそれがある場合は、避難勧告等を発令しますので速やかに避難行動をとりましょう。

発令前でも、身の危険を感じたら自主的に避難するようにしましょう。

避難指定避難所一覧(若木町)

開設順位	避難場所
1	・若木公民館
2	・若木小学校(体育館)

防災行政無線が聞き取りにくいときは・・・
0800-200-4004
 (通話料無料)

防災行政無線の音声聞き取りにくい場合、上記番号で直近の放送内容を確認することができます。※携帯電話からもご利用できます。

避難 若木公民館
 若木小学校

通行時がけ崩れ注意

厳教寺

原 公民館
 (地区指定避難場所)

通行時がけ崩れ注意

水害(大雨)時冠水道区間

- 凡 例
- 避難所
 - 公民館等(地区指定避難場所)
 - 消防団詰所
 - 地区内主要箇所
 - 注意が必要な箇所
 - 防災無線スピーカー
 - 避難経路
 - 土砂災害警戒区域(土石流)
 - 土砂災害警戒区域(がけ崩れ)
 - 土砂災害警戒区域(地すべり)
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 浸水想定区域(0.5m未満)
 - 浸水想定区域(0.5m~3m)
 - 浸水想定区域(3m~5m)
 - 浸水想定区域(5m~10m)

土砂災害警戒区域とは、土砂災害のおそれがあり、危害が生じるおそれがある区域です。
土砂災害特別警戒区域とは、建築物に損壊が生じ、著しい危害が生じるおそれがある区域です。